様式第７号

企画提案書

令和　　年　　月　　日

那須塩原市長　渡辺　美知太郎　様

所在地

代表事業者　商号又は名称

代表者職及び氏名

（連　絡　先）

○ 担当部署名：

○ 担当者名　：

○ 電　　　話：

○ E-mail　　：

那須塩原市青木地区脱炭素先行地域効果検証業務公募型プロポーザルについて、実施要領等の内容を十分に確認した上で、企画提案書を提出します。

なお、企画提案書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

|  |
| --- |
| 本業務は、脱炭素先行地域に選定された「青木地区ゼロカーボン街区構築事業」を実現するため、事業による設備の導入効果を検証することにより、地域への波及効果等を把握し、これらを青木地区の需要家に情報発信することにより事業導入の促進を図るものである。  そのため、企画提案書には、本市脱炭素先行地域応募提案書並びに実施要領及び仕様書等を参考に以下の項目について記載すること。  １　基本的な考え  　　脱炭素先行地域に選定された本市の提案を踏まえ、業務を実施する際の考え方を記載すること。  　　特に、効果検証の方法及びその結果を踏まえた情報発信方法について、簡潔に記載すること。  ２　提案事項  　　以下の項目について、具体的に記載すること。  （１）効果検証方法の提案及びＫＰＩの現状把握  　　　効果検証方法について、ＣＯ２排出量の削減量、電気料金等費用削減効果の検証方法、地域経済への波及効果等の検証、算出方法の考え方を記載すること。  　　　本市の脱炭素先行地域応募提案書に記載するＫＰＩの把握方法について記載すること。  （２）各年度に実施した事業の効果検証及びＫＰＩの把握  　　（１）で提案した方法を踏まえて、各年度の効果検証およびＫＰＩの把握の考え方について記載すること。  （３）課題の整理  　　　事業推進にあたり、（２）の成果を踏まえた課題整理の考え方について記載すること。  （４）導入促進のための情報発信ツールの作成  導入促進のための情報発信ツールについて、手法、内容の考え方を記載すること。  （５）効果的な情報発信の提案  　　　効果的な情報発信方法について、考え方を記載すること。  （６）スケジュール  　　　各年度の事業実施時期がわかるよう事業全体のスケジュールをわかりやすく記載すること。 |